

# 2017-05-29-自主防災組織リーダー育成研修会

2017年5月29日月曜日 19:00

自分たちの地域は自分たちで守る、自助・共助の体制づくり

主催：越前市防火防災委員会

## 「避難所の開設・運営と地域の自主防災活動」

- 林 正憲 氏(福井県防災士会)

### 災害は忘れたころにやってくる

- 福井豪雨災害(2004年から13年)
- 福井地震(1948年から69年)
- 寺田寅彦「天災と国防」(1934)
  - 30年...組織が途絶える
  - 60年...地域が忘れる
  - 300年...社会から消える
  - 1200年...起こったことを知らない
- あなたの命を守る3原則
  - なめない(正常化の偏見、過依存)
  - ただしく知る、正しく恐れる
  - ...

### まず自分が、家族が助かるには

- どこにいる確率が高いのか、
- なぜ避難しないのか
  - あまく見ない、正常化の偏見
  - 自分にとって都合の悪い情報を無視  
あるいは過小評価する人間心理
- ぐらっときたらどうしますか(part1)
  - 19:00に地震が発生
  - タンスが倒れるほど
  - 家族が見当たらない、隣から助けての声

家族を採す？/隣を助ける？

- ぐらっときたらどうしますか(part2)
  - o 火を使っていたら、消すのを優先するか？
  - o エレベータの中に閉じ込められたら？

## 災害の原因

- 日本列島は、4つのプレートがぶつかっている
  - o 福井地震(実質震度7)から阪神・淡路大震災(震度7)まで  
47年間の空白
- 豪雨などの災害(異常気象)
- 安否確認が重要
- 広島土砂災害
  - o 建物で土砂の流れが広がってハザードマップとは  
広いエリアが被害
  - o 頻繁に起こるものではないが、危険な可能性のある所に  
家が建っている。
    - なめてはいけない
- 福井豪雨

## 台風や集中豪雨での避難

- 避難の連絡
- 安全かつ速やかに避難
- 運動靴での避難
- こどもや高齢者を安全に避難
- 地下に注意
- 逃げ遅れたら上へ避難
- 流水量の多い中や夜間の移動は危険
  - o なるべく早い避難

## 避難所について

- 指定避難所の数が不足した(中越地震)
- 避難所開設の原則
  - o 原則として市町村長が避難所担当職員を派遣して開設
  - o 空襲的な災害発生時に



- あらかじめ自治体職員・学校・自主防災会の3者で協議しておく
- 過去の事例
  - 1人2平方メートルは確保できるか？
  - 圧倒的に足りない場所
  - 広場にテント村
  - 暑さ・寒さの問題
  - 少子高齢社会によるお年寄りの多い状態
    - 体調を崩す事例
- 平常時に準備しておく
  - 平常時に避難所計画・避難所開設運営マニュアルを整備
  - 住民・施設管理者・行政担当者が話し合いの場を継続的に...
- ふたつの避難生活
  - 在宅被害者(建物の安全性が重要)
  - 避難所被災者

## 地震発生時の避難

- なるべく早く一時的に安全な所に逃げる行動を
- 地震発生
  - 丈夫な机の下に
- 1～3分
  - 火が消えているか？
- 3～5分
  - 一時避難所に
  - 安否確認を徹底

## 減災行動の基本(地震・風水害とともに)

- 命を優先して
- 安全な場所(避難場所)へ
- 安全な段階で避難する

## 地震発生から

- 発生後～30分後
  - お互いに協力し町を守る時間
  - 隣近所の安否、被害状況などの確認

- 町内会の一時避難所に人・情報を集める
  - (各町内会防災会の対策本部)
- 30分～12時間
  - 被害の拡大に備える時間
  - 各町内会防災会の活動(人手が足りなければ近隣地域で協力)
  - 集まった被害状を元に各班で活動
    - 消火、救出、救護、避難、情報
- 12時間～3日間
  - お互いに協力し生活を守る時
  - 避難所(広域避難所)への移動(〇〇小学校)
  - 避難所は自主的運営へ
- 小規模避難所
  - 災害の規模が小さい場合の、公民館などを小規模避難所として活用
- 避難者は何処にいるのか
  - 小学校(避難所) ... 10%(公助)
  - 各区の集落センター ... 20%(共助)
  - 在宅避難 ... 70%(自助)

## 避難所と避難場所

- 避難所
  - 一時的に避難
  - 全住民を収容する施設ではない  
住民の1～2割程度しか収容できない
- 避難場所
  - 災害などからの被害を受けないようにするための安全な場所